

License Guard導入作業項目 (サマリー)

I. 導入時実施事項

2012年5月14日作成

	フェーズ	名称	目的	主な実施内容	成果物	想定所要期間
要件定義	第1フェーズ	ライセンス管理業務方針策定フェーズ	現状の管理方式、対象を把握し、今後の管理方針を決定する	<ul style="list-style-type: none"> ・現行管理方式の確認 ・所有・使用ソフトウェアの確認 ・今後の管理方針・方式の決定 ・今後の運用方針・方式の決定 ・使用ツールの選定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライセンス管理の現状と今後の管理方針 (As-Is/To-Be) ・ライセンス証書等の現物確認結果 	2ヶ月
	第2フェーズ	License Guard導入計画策定フェーズ	License Guardによる「ライセンス管理」の基本方針の決定	<ul style="list-style-type: none"> ・現行管理からの移行(連携)方針策定 ・License Guard導入設計 ・導入スケジュール作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理(連携)方針 ・現行管理からの移行方式 ・導入スケジュール 	2ヶ月
設計	第3フェーズ	License Guard導入設計	License Guardによる「ライセンス管理」の <u>パラメータ設計</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・インストール先情報調査 ・認証基盤パラメータ ・DB・WEBサーバパラメータ ・LG-Agent展開設計 	<ul style="list-style-type: none"> ・サーバ設計パラメータシート ・LG-Agent展開パラメータシート 	2ヶ月
	第4フェーズ	License Guardサーバ構築	License Guardをインストールするサーバの準備	ハード、OS、ネットワークの基本設定	<ul style="list-style-type: none"> ・サーバ基本設定パラメータシート 	—
導入	第5フェーズ	License Guard導入・構築	License Guardによる「ライセンス管理」の <u>パラメータ実装および稼働テスト</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・第3フェーズで設計したパラメータの実装 ・稼働テスト 		1ヶ月
	第6フェーズ	License Guard導入時運用立上げ	License Guardによる「ライセンス管理」の <u>運用情報登録と運用開始準備</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・クライアントのインベントリ収集 ・ソフトウェア辞書(名寄せ・約款)辞書登録 ・所有ソフトウェア登録 ・ライセンス過不足確認と対策 ・説明会 		3ヶ月

II. 定常運用

	フェーズ	名称	目的	主な実施内容	成果物	想定所要期間
運用	第7フェーズ	定常運用	License Guardによる「ライセンス管理」の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ライセンスの過不足管理(是正含む) ・異動(人事・組織)対応 ・License Guardの構成維持(バージョンアップ、辞書更新) 		—

License Guard導入作業項目 (詳細)

2012年5月14日作成

No.	作業項目	作業概要	作業区分 ◎必須 ○任意	想定 作業規模	備考
第1フェーズ:ライセンス管理業務方針策定フェーズ(要件定義)(1/2)					
現行「ライセンス管理」状況の把握					
0	1	管理方法の現状把握			
0	2	現行ライセンス管理方法の確認	◎	顧客毎変動	
0	3	管理台帳の確認	◎	顧客毎変動	
0	4	管理対象の現状把握(現状把握)			
0	5	契約情報の洗い出し(所有ソフトウェア)	◎	150h~	作業規模については、ソフトウェア1種類あたり0.5hで、管理対象ソフトウェアを300種類の棚卸を行うとした場合の規模
管理方針および運用体制の決定					
1	1	管理方針(ライセンスの管理の枠組みを決める)			
1	2	[ソフトウェア] 管理対象ソフトウェアの選定	◎	24h	(帳票サンプル②)ソフトウェア定義登録申請書
1	3	[マシン] 管理対象マシンの分類と管理方針策定	◎	24h	
1	4	[ソフトウェア] ソフトウェア購入方針の決定	○	24h	
1	5	[ソフトウェア] ライセンス形態毎の管理方針の決定	◎	24h	
1	6	[ソフトウェア] ソフトウェア関連部材の管理方針の決定	◎	8h	
1	7	[監査] 使用状況調査(監査)の方針決定	◎	8h	
1	8	[監査] その他、PC管理番号や契約書保管場所など、管理項目の洗い出し	◎	8h	

License Guard導入作業項目 (詳細)

2012年5月14日作成

No.	作業項目	作業概要	作業区分 ◎必須 ○任意	想定 作業規模	備考
第2フェーズ: License Guard導入計画策定フェーズ					
License Guardへの移行に関する運用設計					
2	1	移行計画			
2	2	既存システムから移行する業務範囲と移行方式の決定や移行データの精査	○	8~16h	
2	3	LGシステム設計に関わる調査			
2	4	インベントリ収集方式の確定	◎	16~32h	
2	5	利用者情報、およびカスタマイズ管理項目を追加する方式の決定	◎	8~24h	
2	6	関連システム(購買システム)との連携に関する運用設計	◎	24h	
2	7	ソフトウェア辞書登録対象の洗い出し方針決定	◎	24h	
2	8	導入監視対象ソフトウェアの選定	◎	16h	
2	9	関連システムとの連携に関する運用設計	◎	顧客毎変動	
2	10	導入時、マスタ登録に関する方式の設計	◎	16h	
2	11	運用開始後、マスタ更新に関する運用方式の設計	◎	32h	
全体スケジュールの明確化(線表作成)					
3	1	【全体】作業状況 進捗チェック	◎	8h	
3	2	(試行)運用開始時期の決定	○	8h	
3	3	(本番)運用開始時期の決定	◎	8h	
3	4	説明会実施計画の作成	○	8h	
3	5	定例会	○	3h×回数	
要件定義の承認・決裁					
4	1	要件定義の承認・決裁	◎	8h	

License Guard導入作業項目 (詳細)

2012年5月14日作成

No.	作業項目	作業概要	作業区分 ◎必須 ○任意	想定 作業規模	備考
第3フェーズ: License Guard導入設計フェーズ					
License Guard導入に関する設計					
5 1	インストール先環境に関する調査				
5 2	サーバ情報(スペック、OS、インストール先容量など)	サーバマシンの性能設計を行う	◎	8h	
5 3	ネットワーク環境	ネットワーク環境の設計を行う	◎	4h	
5 4	認証基盤	ログイン認証の方式について設計を行う	◎	24h	
5 5	データベースおよびWebサーバ設定項目	データベース・Webサーバの設定項目の設計を行う	◎	8h	
5 6	認証基盤に関する設計				
5 7	LicenseGuardログイン方式に関する方式設計	ログイン認証の方式を設計する	◎	24h	
5 8	DBおよびWEBサーバ関連設計				
5 9	SQLServerのパラメータ設定方針の設計	SQLServerのチューニング等の設計	◎	8h	
5 10	IISのパラメータ設定方針の設計	IISのパラメータ設定(タイムアウト時間など)の設計	◎	4h	
5 11	集計運用に関する設計				
5 12	インベントリ取り込みバッチ実行スケジューリング設計	インベントリ情報をDBに取り込む処理の実行間隔等を設計	◎	4~8h	
5 13	ライセンス集計バッチに関する実行スケジューリング設計	夜間に実行する集計バッチ処理やDBバックアップ処理などのスケジューリング設計	◎	4~8h	
5 14	LG-Agent展開設計				
5 15	①配布方式に関する設計	LGAgentを利用者の端末に配布する方式の設計	○	8h	
5 16	②段階展開の作業計画	LGAgentの配布を段階的に実施する場合のスケジュールを計画	○	4h	
5 17	③導入状況の確認手順とフォロー手順の確立	LGAgentの配布・導入状況を確認し、未導入端末の利用者へフォローを行う場合の手順等を計画	○	16h	
第4フェーズ: License Guardサーバー構築フェーズ					
License Guardサーバの構築					
6 1	サーバ構築(License Guardを除く)				
6 2	サーバー構築(ハード、OS、ネットワーク)	LicenseGuardを導入するサーバ環境の構築	◎	8~16h	

License Guard導入作業項目 (詳細)

2012年5月14日作成

No.	作業項目	作業概要	作業区分 ◎必須 ○任意	想定 作業規模	備考
第5フェーズ: License Guard導入・構築フェーズ					
License Guard導入・構築					
7 1	サーバ構築				
7 2	前提ソフト、License Guard セットアップ	LicenseGuardのインストール作業	◎	2h	
7 3	オプションツールセットアップ				
7 4	①LG-ICS	LG-ICSオプションのインストール・セットアップ	○	0.5h	
7 5	②SCCM DBリンクオプション	SCCMDBリンクオプションのインストール・セットアップ	○	-	
7 6	③汎用CSV連携ツール	汎用CSV連携ツールオプションのインストール・セットアップ	○	-	
7 7	社員組織データ作成	(2-10)の設計に基づいて、社員情報・組織情報を登録する ①現行組織データの切り出し(テキストorCSV) ②組織登録データの編集(組織コードの紐付け等) ③組織データのLMS登録と登録結果の確認 ④LMS登録組織の確認	◎	8~16h	
7 8	ログインアカウント作成	(5-7)で設計したログイン認証方式に応じた、LicesenGuardへのログインアカウントを作成し、必要に応じて、LicesenGuardに登録した社員情報とのマッピング情報を登録する	◎	0.5h	
7 9	管理者の登録(管理責任権限の設定)	LicesenGuardの管理責任者権限(システム管理者、現場管理者)を設定する	◎	0.5h	
7 10	一括購入型ソフトウェアの設定登録・組織の確認	一括購入型ソフトウェア(特定の部署が一括購入し、各部署に分配する形式)の設定を行う	○	1製品0.25h ×登録数	
7 11	追加管理項目の設定登録	LicenseGuardのカスタマイズ項目の設定(項目名称など)を行う	○	0.5h	
7 12	稼動確認	導入・構築が正常に完了したことを確認するための動作確認を行う ①システム管理者権限にて、初期動作確認 ②インベントリ収集システムとの連携確認 ③インストール数の確認	◎	4h	
7 13	LG-Agent展開作業				
7 14	①LG-Agent配布設定	LGAgentを利用者の端末に配布するための設定を行う	○	0.5h	
7 15	②LG-Agent配布	LGAgentを利用者の端末に配布する	○	1h	
7 16	③エンドユーザからの問合せ対応	LGAgentが導入された端末の利用者からの問合せ対応	○	1h×問合せ数	

License Guard導入作業項目 (詳細)

2012年5月14日作成

No.	作業項目	作業概要	作業区分 ◎必須 ○任意	想定 作業規模	備考
第6フェーズ: 導入時運用立上げ					
運用立上げ					
8 1	インベントリ収集およびマシン情報管理				
8 2	クライアントPCのインベントリ情報収集	端末からインベントリ情報を収集する (LGAgentで自動収集される)	◎	-	
8 3	マシン情報の登録管理 (製品標準以外の管理項目登録)	LicenseGuardのカスタマイズ項目 (PC管理番号など) を登録する	○	32h	
8 4	LicenseGuardで管理する対象ソフトウェアの選定				
8 5	LicenseGuard辞書情報との差異の検出	既存システムのソフトウェア辞書、購買情報、(9-1)で収集されたインベントリ情報などを元に、LicenseGuardの辞書情報と突き合わせて、追加登録が必要な可能性のあるソフトウェアを検出する	◎	40h	
8 6	登録・管理の要否判断	(8-4)で検出したソフトウェアのうち、LicenseGuardに追加登録し、管理の対象とするソフトウェアを決定する	◎	16h	
8 7	管理対象ライセンス形態の選定	(8-5)で登録・管理要と判断したソフトウェアのうち、どのライセンス形態 (バージョンアップライセンス、ダウングレードライセンス、セカンドライセンスなど) を管理するかを決定する	◎	40h	ライセンス形態を厳密に管理する場合は、対象のソフトウェアがどのようなライセンスの形態で販売されているかを調査し、判断する必要がある
8 8	ソフトウェア情報 (名寄せ辞書) 登録				ライセンス総称定義
8 9	ライセンス総称定義の登録	ソフトウェアを判別するための名寄せ情報 (LicenseGuardでは「ライセンス総称定義」と呼ぶ) を登録する	○	50h	作業規模は、200種類 (LG辞書差分) のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
8 10	過不足管理対象ソフトウェアの EXEファイル情報登録	EXEファイルの情報から、ソフトウェアを判別するための条件 (ファイル名など) を登録する	○	50h	作業規模は、200種類 (LG辞書差分) のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
8 11	過不足管理対象ソフトウェアのレジストリ情報登録	レジストリ情報から、ソフトウェアを判別するための条件 (レジストリに登録される名称など) を登録する	○	50h	作業規模は、200種類 (LG辞書差分) のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
8 12	ソフトウェア情報 (約款辞書) 登録				ソフトウェア定義
8 13	ソフトウェア定義の登録 (ライセンス形態の登録)	ソフトウェアのライセンス形態 (マシン固定ライセンス、ユーザ固定ライセンスなど)、セカンドライセンスの有無などを登録する	○	50h	作業規模は、200種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
8 14	所有ソフトウェアの登録				ソフトウェア定義
8 15	一括管理ソフトウェアの所有情報登録	管理部門が一括して購入・所有しているソフトウェアライセンスの本数などを登録する	◎	40h	CSVファイルによる一括登録可
8 16	個別管理ソフトウェアの所有情報登録	各部門が個別に購入し所有しているソフトウェアライセンスの本数などを登録する	◎	56h	CSVファイルによる一括登録可
8 17	ソフトウェア割当て	インベントリ情報として収集された、各端末にインストールされているソフトウェアに対して、ソフトウェアライセンスやセカンドライセンスの割り当て情報を登録する	○	40h	作業規模は、300種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
8 18	ソフトウェアの過不足の確認と対策				
8 19	棚卸し結果との突合せ確認	所有しているライセンスの数、インストールされているソフトウェアの数、ライセンスが割り当てられている数・いない数を確認する	◎	40h	作業規模は、300種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
8 20	対策 (不足ソフトウェアのアンインストール指示、または追加購入)	ソフトウェアがインストールされているが、ライセンスが割り当てられない (ライセンスの数が足りないなど) 端末について、対策を実施する	◎	40h	作業規模は、300種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
8 21	License Guardによるライセンス管理の説明会	管理者への説明会を実施する	○	4~8h程度	

License Guard導入作業項目 (詳細)

2012年5月14日作成

No.	作業項目	作業概要	作業区分 ◎必須 ○任意	想定 作業規模	備考
第7フェーズ: 定常運用フェーズ(1/2)					
ランニング					
9	1	LicenseGuardで管理する対象ソフトウェアの選定			
9	2	LicenseGuard辞書情報との差異の検出	◎	4h	
9	3	登録・管理の要否判断	◎	2h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	4	管理対象ライセンス形態の選定	◎	2h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	5	ソフトウェア情報(名寄せ辞書)登録			ライセンス総称定義
9	6	ライセンス総称定義の登録	○	0.25h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	7	過不足管理対象ソフトウェアの EXEファイル情報登録	○	0.25h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	8	過不足管理対象ソフトウェアの レジストリ情報登録	○	0.25h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	9	ソフトウェア情報(約款辞書)登録			ソフトウェア定義
9	10	ソフトウェア定義の登録(ライセンス形態の登録)	○	0.25h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	11	HISYS定期提供ソフトウェア辞書の取り込み	○	2h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	12	バージョンアップ対応			
9	13	バージョンアップの実施	◎	4h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
9	14	問合せ対応	◎	1h×問合せ数	
日常業務					
10	1	マシン情報の登録			
10	2	マシン情報登録 (PC購入、管理項目変更時)	◎	4h	作業規模は、10台程度の端末を対象とする際の見込み工数
10	3	マシン、ソフトウェア移管・検収・廃棄	◎	2h	作業規模は、10台程度の端末を対象とする際の見込み工数

License Guard導入作業項目 (詳細)

2012年5月14日作成

No.	作業項目	作業概要	作業区分 ◎必須 ○任意	想定 作業規模	備考
10	4 所有ソフトウェアの登録(ソフトウェア購入、インストール時)				
10	5 運用フローに基づく、購入申請・検収・確認	購入したソフトウェアの情報(本数など)をLicenseGuardに登録する [システム管理者(全社一括購入ソフトウェアの場合)、現場管理者(個別購入ソフトウェアの場合)]	◎	2h	作業規模は、1種類のソフトウェアを対象とする際の見込み工数
10	6 ソフトウェア割当て/割当て解除 (ソフトウェアインストール、アンインストール時)	新たにソフトウェアをインストールした端末へのライセンスの割当てをLicenseGuardに登録する また、ソフトウェアをアンインストールした端末へのライセンスの割当て登録を解除する [現場管理者]	◎	1h	作業規模は、1種類のソフトウェア(割当て対象端末10台程度)を対象とする際の見込み工数
10	7 ソフトウェアの過不足の確認と対策				
10	8 棚卸し結果との突合せ確認	所有しているライセンスの数、インストールされているソフトウェアの数、ライセンスが割り当てられている数・いない数を確認する [現場管理者]	◎	1h	
10	9 対策(不足ソフトウェアのアンインストール指示、または追加購入)	ソフトウェアがインストールされているが、ライセンスが割り当てられない(ライセンスの数が足りないなど)端末について、対策を実施する(または、利用者への指示を行う) [現場管理者]	◎	1h	
第7フェーズ: 定常運用フェーズ(2/2)					
人事異動・組織変更					
人事異動に伴うデータの作成					
11	1 社員組織データ、ログインアカウント作成、登録	(2-11)の設計に基づいて、社員情報・組織情報を登録する [システム管理者] ①現行組織データの切り出し(テキストorCSV) ②組織登録データの編集 (追加、改廃情報の反映、追加組織コードの紐付け等) ③組織データのLMS登録と登録結果の確認 ④LMS登録組織の確認	◎	8h	
11	2 マシン、ソフトウェアの移管・検収	部署の変更に伴う、マシンや所有ソフトウェアの移動について、運用フローに基づく、申請・検収・確認を行う [現場管理者]	◎	2h	作業規模は、10台程度の端末を対象とする際の見込み工数
11	3 マシン情報登録(1PC)【利用部署、利用者変更等、設置場所など】	部署の変更に伴う、端末の利用情報(設置場所やカスタマイズ項目など)の登録変更を行う [現場管理者]	◎	2h	作業規模は、10台程度の端末を対象とする際の見込み工数
11	4 ソフトウェア割当て(移管時)	部署の変更に伴う、ライセンスの所有、割当ての登録変更を行う [現場管理者]	◎	2h	作業規模は、10台程度の端末を対象とする際の見込み工数